

大新书局授权

易学式

日语导航

日语语法

李彦毅 编

今夜、いっしょに映画でも見に行きませんか

好きな事すですことので張はり切きっています

いいと思おもうか

な

絶対絶対ぼくはやめないんだ

もう一度いちどやってみる

だれか来こないかな

好きな事すですことので張はり切きっています

株かぶ価かは昨日さくじつよりやや高たかい

本ほん当とうにきれいだった

よ

この空模様空模様では雪雪にでもなるらしい

南开大学出版社
天津电子出版社

易学式 日语语法

本音館 編

江苏工业学院图书馆

藏书章

好きな事ですので張

り切っています

もう一度やってみる

だれか来ないかな

株価は昨日よりやや高い

本当にきれいだった

よ

南开大学出版社
天津电子出版社

この空模様では雪にでもなるらしい

图书在版编目 (CIP) 数据

易学式日语语法 / 李彦毅编. — 天津: 南开大学出版社, 2006.12

ISBN 7-310-02572-5

I. 易 ... II. 李 ... III. 日语 - 语法 - 自学参考资料
IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2006) 第 073336 号

本书中文繁体字版由台湾大新书局以书名《易学式日语文法》出版, 中文简体字版由台湾大新书局授权南开大学出版社、天津电子出版社以书名《易学式日语语法》在中国大陆地区出版、发行。

版权所有 侵权必究

南开大学出版社、天津电子出版社联合出版发行

出版人: 肖占鹏

地址: 天津市南开区长实道 19 号 邮政编码: 300191

※

三河市宏达印刷有限公司印刷

全国各地新华书店经销

※

2006 年 12 月第 1 版 2006 年 12 月第 1 次印刷

880 × 1230 毫米 32 开本 10.125 印张 240 千字

定价 18.50 元

如遇图书印装质量问题, 请与本社营销部联系调换

出版说明

随着全球经济一体化和我国改革开放的深入发展,我国人民与世界各国人民的交流往来更加广泛,学会并精通一门外语,则显得尤为重要。在现代社会中,语言已不仅仅是人类的交流工具,而且是我们工作学习和日常社会活动不可或缺的、赖以生存的技能。近年来,英语教学在我国社会中已广泛普及,但一些小语种语言的教学还仅限于极少数的专业学院,尚不能适应社会需求。为此,我们策划引进了小语种教学系列丛书,以供学习小语种的学生、专业翻译、外企员工和社会上的语言爱好者学习参考之用。本次出版的“日语导航”系列丛书,便是我们整个计划实施的第一步。

“日语导航”系列丛书,分别包括:1.《王立日本语》(含句型、语法、读解3种);2.《商贸日语e路通》(含基础篇、训练篇、应用篇3种);3.《最新日本留学考试》(含听解、读解、听读解3种);4.《日语能力测验考试出题解密》(含1级语法、2级语法2种);5.《日语捷路通》(含听力、口语、语法3种);6.《易学式日语语法》;7.《日文商贸信函范例集》等书,全套共7类计16册。该系列丛书全部引自台湾“大新书局”。

在引进和选编“日语导航”系列丛书过程中,我们分析了我国不同人群的需求和语言教学环境,力求做到有的放矢、循序渐进、简单实用。《易学式日语语法》、《王立日本语》、《日语捷路通》等书从最基础的“五十音图”的识别、发音、书写学起,分别对日语的语法、句型的特征和听、读、写进行了详解和训练,适用于初学者和有一定口语基础的人;《最新日本留学测验》、《日语能力测验考试出题解密》等书,是针对参加日语能力测验的读者;《商贸日语e路通》、《日文商贸信函范例集》,则对商贸活动中的书信往来、合同文书的格式、写法以及应注意的礼节、风俗、习惯等日常用语,给予了详细的讲解。从事国际贸易的人员和外企员工,通过对此书的学习,在商贸活动中,可以达到事半功倍的效果。

该套丛书采用电子、音像、纸介的不同载体形式出版，实施语音教学，同时辅以和语音内容相对应的图文资料，以方便学习者查询和更加轻松地掌握日本语言的学习技巧。

该套丛书原版的编著者和翻译均为日本及台湾地区资深的日语教学工作者，他们的作品已在日本和台湾地区出版多年，影响广泛，深受广大读者好评。由于编辑过程中时间比较仓促，书中还难免有不妥之处，请读者原谅并给予指正。

编 者

2006年7月

目 录

第一部分 概论

第一章 发音、五十音图与汉字的读法	3
一、音节与单音	3
二、音节的组成	3
三、日语的音韵	3
四、音韵的变化	5
五、五十音图	6
六、平假名、片假名以及其发音之来源	8
七、汉字的读法	12
第二章 单词、文节和文	14
一、单词	14
二、文节	15
三、文	16
第三章 单词的种类	19
一、独立词	19
二、附属词	20
三、独立词和附属词的区别	20
第四章 词类	21
一、词类的定义及其种类	21
二、词类的体系	21
第五章 接辞	24
一、接辞的定义	24
二、接头词	24

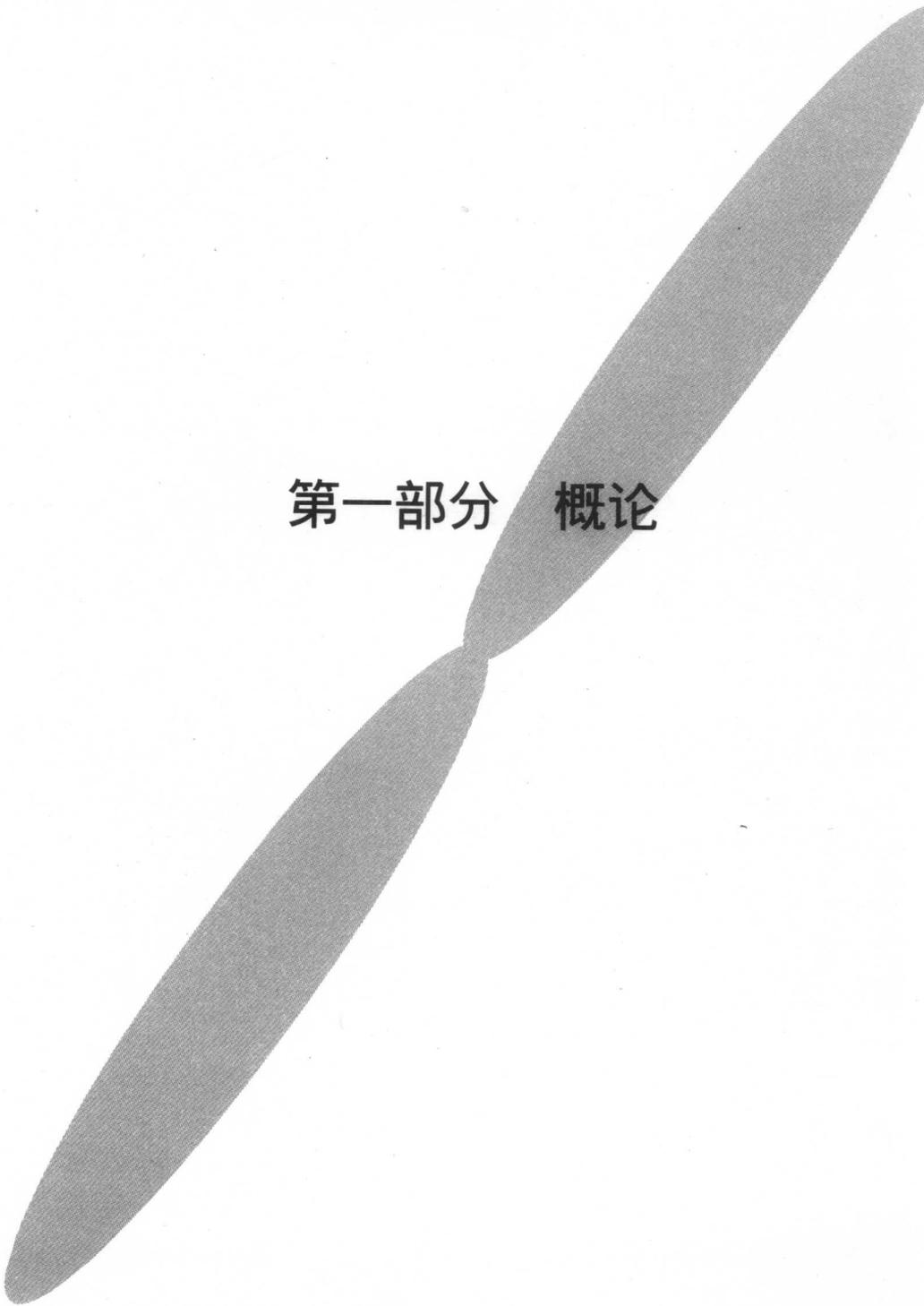
三、接尾词	30
第六章 词类的转变	39
一、词类的转变定义	39
二、词类的转变	39
第七章 词类的复合	44
一、词类复合的定义	44
二、复合词的音变	47

第二部分 口语的词类

第一章 名词	51
一、名词的特性	51
二、名词的种类	51
三、形式名词	53
第二章 动词	54
一、动词的特性	54
二、动词的活用(变化)	54
三、动词的种类	55
(一) 五段活用动词(I类)	56
(二) 上一段活用动词(II类)	61
(三) 下一段活用动词(II类)	65
(四) サ行变格活用动词(III类) 一する	71
(五) カ行变格活用动词(III类) 一来る	73
(六) 口语动词活用形的用法	75
(七) 自动词与他动词	87
(八) 敬语的动词	90

第三章 形容词	96
(一) い形容词 (形容词)	96
(二) な形容词 (形容词)	105
第四章 助动词	114
一、助动词的特性	114
二、助动词的种类	114
(一) 被动 (可能、敬语、自发) 助动词	115
(二) 使役助动词	124
(三) 敬语助动词 (郑重助动词)	129
(四) 时间助动词	131
(五) 推量助动词	140
(六) 希望助动词	145
(七) 指定助动词 (断定助动词)	148
(八) 否定助动词	155
(九) 比况助动词	159
(十) 样态助动词	164
(十一) 传闻助动词	166
补助用言	167
第五章 助词	170
一、助词的特性	170
二、助词的种类	170
(一) 格助词	171
(二) 接续助词	194
(三) 系助词	213
(四) 副助词	226
(五) 终助词	243
(六) 感叹助词	257

(七) 准助词	259
第六章 副词	264
一、副词的特性	264
二、副词的种类	264
三、日常生活中常见的副词	265
第七章 连体词	272
一、连体词的特性	272
二、连体词的种类	272
第八章 接续词	274
一、接续词的特性	274
二、接续词的种类	274
三、接续词的区别法	275
第九章 感叹词	277
一、感叹词的特性	277
二、感叹词的种类	277
三、日常主要的感叹词	277
第十章 容易混淆的词语	283
第十一章 口语的敬语	295
一、敬语的种类	295
二、尊敬语	295
三、谦让语	296
四、郑重语	297
附录 漫谈敬语	298
练习题参考答案	304
参考资料	



第一部分 概论

第一章 发音、五十音图与汉字的读法

一、音节与单音

日语读音的最小单位叫做“音节”。

例如：

“これは本です”。一句的读音是“コ、レ、ハ、ホ、ン、デ、ス”七个音。而每一个都称为音节。如果使用罗马字母符号就能更进一步分成“KO, RE, WA, HO, N, DE, SU”，可是再也不能分成更细密，而这种发音的最小单位叫做“单音”。

二、音节的组成

音节的组成通常有两种：

一种是子音加上母音：HE, DO, SE

一种是母音加上子音：AT, IT, ON

三、日语的音韵

1 按发音时有无障碍而分类

- (1) **母音**：即使口腔的形状或舌头的位置不一样，发音时，音能很舒畅而毫无障碍地可以连续拉长的音叫做母音。如：ア(あ)，イ(い)，ウ(う)，エ(え)，オ(お)。
- (2) **子音**：发音时，音有障碍而不能把声音拉长的音叫做子音。如：罗马字母表示的k、g、s、z、t...等音就是子音。子音一定要跟母音结合才能成音节，不能单独行之。

2 按有无声音而分类

- (1) **有声音者**：就是发音时必须震动声带的音。如：母音以及ガ、ザ、ダ等行的子音。即a、i、u、e、o、g、z、d等音。

- (2) **无声音者**：就是发音不需要震动声带的音。如：カ、サ、夕等行的子音。
即 k、s、t 等音。

3 按子音的发音形式分类

- (1) **破裂音**：即声音冲破发音器官，某一个气流的通路受到闭锁而发出的声音。
如：カ、ガ、タ、ダ、バ、パ等子音。即 k、g、t、d、b、p 等音。
- (2) **摩擦音**：呼吸或声音通过声门和口腔时，把通路缩小，而摩擦通过该处所发出的声音。如：サ、ザ、ハ即 s、z、h 等音。
- (3) **破擦音**：声音具有破裂与摩擦两种性质的声音。如：ツ、チ、ヅ、チ等子音。即 tsu、chi、dz、d 等音。
- (4) **鼻音**：闭住口而停止呼气的通路，使声音由鼻腔里发出的音。如：ガ、ナ、マ行等子音。即 ŋ、n、m。
- (5) **侧音**：将声音或呼吸的中央通路或侧面闭塞，使声音或呼吸从其两旁或单面通过所发出的音。如：ラ行的子音，即 r 音。

4 按日语的习惯分类

- (1) **清音**：在假名里，没有浊音和半浊音符号的音，发出此音时口腔与声带似乎没有阻碍很顺利就能成音者。如：ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケ、コ等类似的音。
- (2) **浊音**：比清音的发音较重较浊的音，而浊音都是有声音，但是并非所有有声音的就是浊音。如：ガ、ギ、グ、ゲ、ゴ、ザ、ジ、ズ、ゼ、ゾ等音。以“ゝ”两点符号表示。
- (3) **半浊音**：清不如清音，浊不如浊音，在假名里以“。”圈点符号来表示。パ、ピ、プ、ペ、ポ等五音。
- (4) **促音**：两音之间不一直连读，而急促地将前音之后稍微停顿一下，然后才接下去读的，叫做促音。如：“ざっし”(杂志)，“きっぷ”(车票)之类的“っ”音，通常“っ”字小写在右边以做符号。

- (5) **鼻音**：又称“拨音”，音是由鼻子发出的。如：“しんぶん”（新闻），“しんだ”（死了）之类的“ん”音。
- (6) **拗音**：把两个音配合同时发出的音叫做拗音。通常是イ段的“キ”“シ”“チ”“ニ”等之下附以“ヤ”“ユ”“ヨ”等假名配合而成，但字体要小而且偏右边。
- (7) **长音**：发出引长的音叫做长音。如：“ゆう”（说），“そう”（是），“おばあさん”（祖母），把“ゆ”“そ”“ば”引长发音者。通常“あ”段下加“あ”，“い”段下加“う”以及“お”段下加“う”都发出长音。

四、音韵的变化

两个以上的音连起来发音时，由于发音上的方便而语言会有变化，把这种情形叫做“音韵的变化”。

- (1) **通音**：某些音在五十音图中变成同行，或同列的音者，叫做通音。如：“きかげ”（木荫）⇒“こかげ”。
- (2) **略音**：由于发音上的方便把某些音省略叫略音。如：“みずぎわ”→“みぎわ”（水边）。“かわあい”→“かわい”（河合）。
- (3) **约音**：二个音缩成一个音叫做约音。如：“もちあく”→“もたく”（抬起）。“てあらい”→“たらい”（盆子）。
- (4) **加音**：在复合语里，添加某些音者叫加音。如：“しか”（诗歌）→“しいか”。“まなか”（真中）→“まんなか”。
- (5) **连浊**：紧接在复合语或接头语之下，其头音变成浊音者叫做连浊。如：“たにかわ”（谷川）→“たにがわ”。“ともしび”（灯火）→“ともしび”。
- (6) **音便**：因发音上的便利，某些音变成“い”“う”“つ”“ん”四音当中之一音者叫音便。

イ音便: 「かきて」(書いて) → 「かいて」(書いて)

「かなしきかな」(悲しきかな) → 「かなしいかな」(悲しいかな)

ウ音便: 「といて」(問いて) → 「とうて」(問うて)

「うつくしく」(美しく) → 「うつくしゅう」(美しゅう)

促音便: 「たちて」(立ちて) → 「たって」(立って)

「とりて」(取りて) → 「とって」(取って)

鼻音便: 「とびて」(飛びて) → 「とんで」(飛んで)

「つつしみて」(謹みて) → 「つつしんで」(謹んで)

五、五十音图

日本的假名无论是平假名或片假名都是从汉字演变而来的。平假名是根据汉字的草书而简化成的,因此,笔划富有曲线流畅之美。而片假名是取自汉字的偏旁或上下笔划而成的,因此,形体比较有棱有角刚直之架。几乎大部分的平假名或片假名的读音都从汉字的古音、吴音、汉音、唐音而来的,只有极少数是从日本的惯用音来的。所谓惯用音是发音有别于汉、吴音、唐音,而一般在日本广泛使用汉字发音。

1 五十音图的定义

五十音图是把假名依“音”的性质加以分类,将母音相同的音节排列在同一段(列),而子音相同的音节排列在同一行的音节图,叫做五十音图。但在二次大战之后,把“斗、る”“エ、ゑ”用同音的“イ、い”“エ、え”取代,加上ヤ行有“い”“え”重复,因此,实际上只有46个音。

2 五十音图的表示

五十音图由上往下读的叫“行”。如:“ア、イ、ウ、エ、オ”是ア行,“カ、キ、ク、ケ、コ”是カ行。

五十音图从右边往左边读的叫“段”或“列”。如:“ア、カ、サ、タ、

ナ、ハ、マ、ヤ、ラ、ワ”是ア段(ア列)，“イ、キ、シ、チ、ニ、ヒ、ミ、イ、リ、キ”是イ段(イ列)。

パ	バ	ダ	ザ	ガ	浊音与半浊音	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	行
行	行	行	行	行		行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	
パ	バ	ダ	ザ	ガ		ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア	片假名
ぱ	ば	だ	ざ	が		わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	平假名
pa	ba	da	za	ga		wa	ra	ya	ma	ha	na	ta	sa	ka	a	罗马字母
ピ	ビ	ヂ	ジ	ギ		キ	リ	イ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ	片假名
ぴ	び	ぢ	じ	ぎ		り	い	み	ひ	に	ち	し	き	い	平假名	
pi	bi	ji	ji	gi		i	ri	i	mi	hi	ni	chi	shi	ki	i	罗马字母
プ	ブ	ヅ	ズ	グ		ウ	ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	スク	ウ	片假名	
ぷ	ぶ	づ	ず	ぐ		う	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	平假名
pu	bu	zu	zu	gu	u	ru	yu	mu	fu	nu	tsu	su	ku	u	罗马字母	
ペ	ベ	デ	ゼ	ゲ	エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ	片假名	
ぺ	べ	で	ぜ	げ	え	れ	え	め	へ	ね	て	せ	け	え	平假名	
pe	be	de	ze	ge	e	re	e	me	he	ne	te	se	ke	e	罗马字母	
ポ	ボ	ド	ゾ	ゴ	ン	ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ	片假名
ぽ	ぼ	ど	ぞ	ご	ん	を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お	平假名
po	bo	do	zo	go	n	o	ro	yo	mo	ho	no	to	so	ko	o	罗马字母

↑ 半
→ 浊
音

- 基本上ヂ(ぢ)与ジ(じ)。ヅ(づ)与ズ(ず)的读音相同。オ(お)与ヲ(を)读音也相同。は(ハ)用做助词时读成与わ(ワ)同音，へ(へ)用做助词也读成え(エ)的同音。

きゃ	ぎゃ	しゃ	じゃ	ちゃ	ぢゃ	にゃ	ひゃ	びゃ	ぴゃ	みゃ	りゃ
kyā	gyā	shā	ajā	chā	chā	nyā	hyā	byā	pyā	myā	ryā
きゅ	ぎゅ	しゅ	じゅ	ちゅ	ぢゅ	にゅ	ひゅ	びゅ	ぴゅ	みゅ	りゅ
kyū	gyū	shū	jū	chū	jū	nyū	hyū	byū	pyū	myū	ryū
きょ	ぎょ	しよ	じよ	ちよ	ぢよ	にょ	ひょ	びょ	ぴょ	みょ	りょ
kyō	gyō	shō	jō	chō	jō	nyō	hyō	byō	pyō	myō	ryō

拗音

キャ	ギャ	シャ	ジャ	チャ	ヂャ	ニャ	ヒャ	ビャ	ピャ	ミャ	リャ
kyā	gyā	shā	ajā	chā	chā	nyā	hyā	byā	pyā	myā	ryā
キュ	ギュ	シュ	ジュ	チュ	ヂュ	ニュ	ヒュ	ビュ	ピュ	ミュ	リュ
kyū	gyū	shū	jū	chū	jū	nyū	hyū	byū	pyū	myū	ryū
キョ	ギョ	ショ	ジョ	チョ	ヂョ	ニョ	ヒョ	ビョ	ピョ	ミョ	リョ
kyō	gyō	shō	jō	chō	jō	nyō	hyō	byō	pyō	myō	ryō

基本上じゃ(ジャ)与ぢゃ(ヂャ)。じゅ(ジュ)与ぢゅ(ヂュ),
じょ(ジョ)与ぢょ(ヂョ)读音相同。

六、平假名、片假名以及其发音之来源

- あ：是“安”的草体 } ——汉音，吴音。
- ア：是取自“阿”的左边 }
- い：是“以”的草体 } ——汉音，吴音。
- イ：是取自“伊”的左边 }
- う：是“宇”的草体 } ——汉音。
- ウ：是取自“宇”的字首 }
- え：是“衣”的草体 } ——吴音。
- エ：是取自“江”的右边 } ——日本特有之训读。